



株式会社麻生情報システム 様

## 救急業務の業務効率化を目指し

## 救急隊員・消防署・医療機関の連携を行う業務支援システムです。

救急業務総合支援システムは、救急隊員が携帯するモバイル端末(タフパッド)により、救急搬送時の活動記録票を作成すると同時に、端末へ入力した情報を、消防OAシステムに送信することで、消防OAシステムへの入力業務の負担軽減を支援致します。また指令システムと連動することで事案番号や入電情報を取得することが可能です。入力した傷病者情報は搬送先の医療機関へ送信することが可能ですので、医療機関連携システムとしてもご活用頂けます。



タフパッド10.1型 FZ-G1

### タフパッド採用の背景

モバイル端末につきましてはあらゆるメーカーのものをユーザー様にご提案致しましたが、救急現場という環境にて耐えうるツールとして、タフパッドをユーザー様が選択されました。堅牢性に優れている点が一番のポイントでした。

#### 採用のポイント

ポイント1

防水性

ポイント2

防塵性

ポイント3

耐衝撃性

### タフパッドとの組み合わせで実現するメリット

このシステムでは現場写真の取込みや心電図等の画像送信機能がございますので、それら機能を充実させるツールとしてタフパッドが最良です。また堅牢性が高いことから端末の故障がほとんど無く、ユーザー様のメンテナンスの負担が軽減されています。

ATAS 救急業務総合支援システムについての詳細は下記よりご確認ください。

<https://www.aso-group.co.jp/ais/solution/emergency.php>

本紙の情報は、TOUGHBOOKで動作実績のあるソリューションを紹介させていただくものです。

パナソニック株式会社で、表記のソリューションの動作を保証するものではありません。また、各ソリューションの詳細内容は、ソリューションを提供する各社にお問合せください。

このチラシの記載内容は2019年4月現在のものです。 JPN15EKYU19D